製品安全データシート

製品名：　99000-79P07　クーラント強化剤

１．製品等及び会社情報

1.1　製品の特定

化学物質等の名称：　自動車用クーラント強化剤
製品分類：　不凍液
主な用途：　ラジエータのオーバーヒート予防、防錆用

1.2　会社情報

会社名：　神戸合成株式会社
住所：　兵庫県小野市匠台１０番地
担当部門：　品質保証本部
担当者：(作成者)種田　匠
作成日：　2010年3月16日　　電話番号：　０７９４－６４－７７７１
改訂日：　　FAX番号：　０７９４－６４－７７７２

２．組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物
含有成分及び含有量

成分名化学名	含有量 wt%	CAS No.	化審法No.	安衛法No.	PRTR法No.
エチレングリコール（ＥＧ）	60～70	107－21－1	2－230	76	1種43　※
水	20～30	7732-18-5	非該当	非該当	非該当
防錆剤	5～10	非公開	非公開	非該当	非該当
消泡剤	1未満	非公開	非公開	非該当	非該当
染料	微量	非公開	非公開	非該当	非該当

※エチレングリコールは、PRTR法改定に伴い、2010年4月からの移動放出量把握の際には非該当となります。

化審法　化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報告示政令番号
安衛法　労働安全衛生法（安衛法）第５７条の２第１項政令指定物質の政令番号
PRTR法　特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）対象化学物質の政令番号

３．危険有害性の要約

分類の名称：　分類基準に該当せず
最も重要な危険有害性及び影響
人体への影響：　飲用不可。本品の有害性は主にＥＧに起因する。
目への接触…　軽度の刺激性あり。
皮膚への接触…　軽度の刺激性あり。
誤飲の場合…　毒性あり。
環境への影響：　水性生物に対する毒性は比較的弱い。
物理的及び化学的危険有害性：特になし
特定の危険有害性：　情報なし

４．応急措置

目に入った場合：　コンタクトの有無を確認し、着用している場合にははずして下さい。直ちに多量の清浄な流水（冷水）で１５分以上洗眼し、瞼の裏まで完全に洗うこと。眼用軟膏を使用しないで下さい。もし刺激等の異常があれば直ちに医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合：　皮膚に接触・付着した場合、付着液を紙・布等にて素早くふき取り、もし衣類が汚染した時は脱ぎ、触れた部位を多量の水又は石鹸を用いて洗浄すること。間接部、指と指の間をよく洗浄すること。皮膚外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、速やかに医師の診断を受けること。

吸入した場合：　直ちに作業を中止し、空気の新鮮な場所に移り、保温とともに安静にすること。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエストバンド等の衣類の締め付けを緩めて、マウストウマウス人工呼吸を行なってください。気分が回復しない場合は医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合：　多量の水を飲んだ後、直ちに吐き出し、医師の診断を受けること。意識のない場合には水等を与えてはならない。保温して直ちに医師の診断を受けること

５．火災時の措置

使用可能な消火器：　炭酸ガス［○］　泡［○］　粉末［○］　耐アルコール泡［○］ 噴霧水　［○］
その他［アルコホーム］

消火方法：　保護具を着用し消火剤を使用して消火する。消火作業は風上から行なう。周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は周囲に散水して冷却する。

消火者の保護：　適切な保護具を着用する。

６．漏出時の措置

①　漏出付近から着火源や可燃性のものを速やかに取り除く。
②　少量の場合：　土砂,おがくず、布切れなどに吸収させ周辺への流出を防ぐ。その後、漏出区域周辺を大量の水で洗い流すこと。洗浄した水等は、地面や排水溝等にそのまま流さないこと。
③　大量の場合：　盛り土などで囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。
④　廃棄物は関連法令に基づいて処理すること。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意：

①　火気厳禁。周辺での火気、スパーク、高温物の使用は避けること。
②　換気のよい場所で使用し、容器は使用ごとに密栓すること。蒸気及びミストを吸い込まないで下さい。
③　多量に使用する場合には、皮膚、目、顔を保護する適切な保護具（保護手袋、保護前掛け、保護マスク、ゴーグル等）を着用すること。
④　取扱後は手洗い、うがい、洗顔を十分に行う。作業衣等に付着した場合は着替える。

使用時における関係法規　消防法、危険物に関する政令

保管上の注意：

①　周辺での火気、スパーク、高温物との接近する場所は避けること。
②　容器は密栓し、直射日光の当たる場所や高温になる所を避け、風通しの良い冷暗所で保管すること。

保管時における関係法規　消防法、危険物の規則に関する政令、危険物の規制に関する規則

８．暴露防止及び保護措置

成分	管理濃度	ACGIH(TLV-C)	IARC
ＥＧ	規定なし	Ｃ　100mg/m^3	規定なし
防錆剤	規定なし	規定なし	規定なし

設備対策：　作業場内で取り扱う場合は、吸排気が十分取れる設計にすること。
関係法令に基づいた設備とすること。

保護具：

目の保護具　必要に応じて保護眼鏡を使用する。
呼吸保護具　必要に応じて有機ガス用マスクを使用する。
皮膚の保護具　必要に応じて耐油性手袋、保護前掛けを使用する。
その他　導電性安全靴を使用する。

９．物理的及び化学的性質

形状：　液体
色：　緑色透明
沸点：　124℃
密度：　1.12g/cm^3
蒸気圧：　13Ｐａ（20℃）
溶解度　水　易溶
ｐＨ値：　8.0

１０．安定性及び反応性

可燃性：　なし
自己反応性・爆発性：　なし
酸化性：　なし
安定性・反応性：　なし

１１．有害性情報(人についての症例､疫学的情報を含む)

組成物質に関する有害性情報

＜ＥＧ＞

急性毒性：　吸入ヒトＴＣＬ$_0$：10000mg/m^3
経口マウスＬＤ$_{50}$：7500mg/kg
経口ラットＬＤ$_{50}$：4700mg/kg
経皮ラビットＬＤ$_{50}$：9530mg/kg

静脈マウスＬＤ$_{50}$：3000mg/kg
腹腔マウスＬＤ$_{50}$：5614mg/kg
筋肉ラットＬＤ$_{50}$：3300mg/kg
皮下ラットＬＤ$_{50}$：2800mg/kg

皮膚刺激性：刺激作用は弱い。多量にかつ長時間接触した場合は、軽いふやけを生じる可能性がある。
目刺激性：蒸気又は液体に暴露された場合、重度の障害は起こらないが、軽度の一時的な不快感がある。
変異原生：サルモネラ菌では変異原性なし。
催奇形性：骨格奇形ならびに口蓋裂、胎児の減少等の影響をおよぼすという報告がある。

※　この製品に関する有害性情報はないが、一般的な不凍液の毒性について記載する。
（参考値）
急性毒性：吸入ヒトＬＤＬ$_{0}$：1500mg/kg
ヒト経口致死量：1.4ml/kg

１２．環境影響情報

分解性：　分解性が良好と判断される化学物質である。
魚毒性：　ＬＣ$_{50}$（金魚）5000ｍｇ／Ｌ　以上

１３．廃棄上の注意

製品、容器等の廃棄は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託する。容器、機械装置等を洗浄した廃液は、地面や排水溝にそのまま流さないこと。

１４．輸送上の注意

陸上輸送：消防法　車両等によって運搬する場合は、荷送人は運送人に運送注意書を交付する。
ローリー等への充填、積み下ろしの時は車体を固定し、接地して行う。
海上輸送及び航空輸送：
船舶安全法：船舶安全法による。
航空法：航空法による。
国連分類：該当なし
国連番号：該当なし
注意事項：運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を完全に行う。

１５．適用法令

労働安全衛生法	通知対象物質含有
PRTR法	該当物質　エチレングリコール (PRTR法改定により、2010年4月以降非該当となります。)
消防法	危険物の規則に関する政令、危険物の規制に関する規則
海防法	施行令別表Ｄ類物質
廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行例	

１６．その他の情報１．　引用文献等

溶剤便覧
危険物防災救急便覧
急性中毒処置の手引き
国際化学物質安全性カード（ＩＣＳＣ）
原材料MSDS

※注意

製品安全データシートは､危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者に提供されるものです。
取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

[会社情報]

販売者：熊本中央スズキ自動車販売(株)
所在地：熊本県熊本市北区飛田4-6-51
TEL:096-345-4102